

令和6年度 中学生海外派遣事業壮行会

本市では、今年度から地域社会の未来を担うグローバル人材の育成を目的に「中学生海外派遣事業」を実施しています。世界トップクラスの教育先進国と言われる北欧フィンランドに派遣し、教育施設の視察や自然体験、現地学生との交流など、様々な体験をするプログラムです。4月に派遣団員を募集し、52人の応募の中から8人が選抜されました。8月11日に直方歳時館で壮行会を開催し、派遣団員同士の親睦を深めるとともに、全員が海外派遣に向けての意気込みを語りました。今回は壮行会の様子をお伝えします。

派遣は8月18日から25日にかけて実施されました。振り返りのための事後研修を行った後、12月には派遣で得た経験を今後どのように活かしていくかを発表する報告会の開催を予定しています。



首都ヘルシンキ近郊にあるヌークシオ国立公園



集合写真



壮行会の様子



挨拶する大塚市長

大塚市長からの激励

「市は、子どもたちのコミュニケーション能力などの「生きる力」をどうやって伸ばしていくのかを主眼に本事業に取り組んでいます。今回の海外派遣では、新しいことにチャレンジしていくことがとても重要だと思っています。自分の可能性を見出す重要な機会になると思います。皆さんがフィンランドで何を学んだのか、12月の報告会で聞けることを楽しみにしています」と語りました。

派遣団員の紹介

おくの まい
奥野 舞 さん

直方第三中学校

日本との文化や生活の違いを知りたいです。

また、この体験を通じてリーダーシップ、判断力、チャレンジ精神など、「生きる力」を学びたいです。



2年生

いしだ
石田 さら さん

直方第二中学校

自分からなんでも挑戦して困難や問題を乗り越える力を付けたいです。

また、一緒に参加する人やフィンランドの方とたくさん話して自分の価値観を広げて行きたいです。



2年生

2年生

こんどう きらり
近藤 輝俐 さん

福岡大学附属大濠中学校

いろいろな人の話を聴き、まとめ、取り入れていく力を付けたいです。

現地では、たくさんの人に自分から声をかけていきたいと思っています。



2年生

かばしま れいか
椛島 礼華 さん

直方第三中学校

自分で将来を切り開いていく力を付けたいです。

日本とは違う生活スタイルや価値観などに触れ、異なる環境でも柔軟に対応できるようにになりたいです。



いその ことね
磯野 采音 さん

植木中学校

フィンランドの教育は、日本とは何が違うのか詳しく学びたいです。

また、異国の教育に触れ、自分自身の課題を見つけ、これからの自分の生活や学習を見直していきたいです。



3年生

やご そうや
野吾 蒼矢 さん

直方第三中学校

自分の将来を決める材料をこの体験を通じて探したいと思い、応募しました。

将来の夢である「作曲家」を目指すのか、勉強して進学していくのか、体験を通じて考えていきたいです。



3年生

3年生

やまぎわ
山際 さゆり さん

嘉穂高等学校附属中学校

自分の新しい可能性や能力を見つけて、将来の夢を具体化できるようにしたいです。

貴重なこの体験を全力で楽しんで、学んだことを未来に活かしたいです。



3年生

のほら まり
野原 茉莉 さん

嘉穂高等学校附属中学校

人生の基盤となる小学校教育を探求をしたり、これからの自分の人生について考えていきたいです。

また、コミュニケーション力や実行力などを学んでいきたいです。

